

市民と議会を結ぶ架け橋

議会 上野原市 だより

No.49

平成29年
5月発行



特集

うえのはらで頑張る人
上野原青年会議所の皆さん

特集	2
市議会の新体制	4
定例会で決まった主なこと	6
29年度予算の審議	8
議決結果等一覧表	10
一般質問	14
市民の声	20



うえのはらで頑張る人 vol.2

上野原青年会議所 (JC) の皆さんに 熱い想いを伺いました

今回は「うえのはらで頑張る人」の2回目です。

後継者がなかなか見つからない中で家業を継いだ人や、上野原に戻ってきた人などを中心に活動している上野原青年会議所 (JC) のみなさんに集ってもらいました。

流入人口を増やすために、誰でも受け入れることができる間口の広い市にしてもらいたいなどと熱い想いを語っていただきました。

他業種の方とも一緒になれるのが魅力
会った人の数だけ成長できる組織です

JCとは、どんな組織ですか。

■ JCは、市内在住、在勤の方で20歳から40歳までの方でしたら、どなたでも加入できます。

■ 毎年、理事長が交代しますが、理事長の所信で述べたことを実現するために、みんなで力を合わせていきます。昨年は、市民討論会をしました。今年は、伝統芸能を引き継ごうという企画を立てています。

■ 日本青年会議所の一員ですが、加盟している国際青年会議所 (JCI) は16万人の会員がいます。国連関係団体を除くNGO (国連非政府組織) で唯一国連のロゴの使用が認められている団体です。

みなさんは、どんな仕事をしていますか。

■ 建設会社の代表取締役をしています。まだ4年ですが、建設も営業も経理もなんでもやらなくてはなりません。職人の人たちはほとんど年上ですが、まとめ上げるのも仕事です。みなさんに盛り立ててもらっています。

■ プレス加工の仕事をしています。祖父から家業を継いでくれと言われて17歳の時からこの仕事をしています。途中で甲府に行つて抜けた時



もありません。

■ 鉄工所を経営しています。もの作りは時代の流れを読むことが必要になってきます。設備投資が必要ですが、身の丈のあったものと先々のことを考えることとのバランスが難しいです。納期が短くなっているのが大変ですが、チームワークで乗り切っています。

■ 工務店の仕事をしています。大学を卒業してから大手ハウスメーカーに勤めていましたが、30歳になるまでに家業を継ごうと思っていました。戻ってきて、営業も積算もひとりではやってはいけません。仕事の幅が広がったと思っています。父の背を追いながら、日々努力しています。

■ 薬局の仕事をしています。最初は家業を継ぐのが嫌で、大学を卒業して勤めていたマネージメント会社の社長から、家業を継ぎなさいと言われたのと、ちょうど市立病院が院外処方に移行した時期だったので、忙しくしている父母の手伝いをしたのがきっかけです。将来どのように事業を続けていくのか少し不安があります。

■ 和菓子店の4代目です。個人経営なので時間の制限がない面と、お客さんがほめてくれる言葉を直接聞けるという面とがあります。美味しいからと大量の注文を受けた時の喜びはひとしおです。お菓子が縁で人とつながっています。地元産の柚子を使った菓子で上野原を広めていきたいと思っています。

■ JAクレインに勤めています。保険の仕事をしています。大学時代は、絶対に東京で働くこと

めていました。しかし、勤めたところがブラック企業で帰ってきました。人と接するのが好きで、仕事と家庭とバランスよく働いています。

議会を傍聴したことは。

■ ありません。（全員）

■ UBCでの議会視聴はあります。（半数）

■ 議会放送は身近なことが議論になっているときは見ますが、大きな課題となるとチャンネルを変えてしまいます。

議会や市政に対する要望は。

■ ずっと住んでいると、上野原の良さがわからないことがたくさんあります。ぜひ、もっと発信してもらいたいです。

■ 流入人口を増やしてもらいたいですね。誰でも受け入れられる間口の広い市になってほしい。

■ 住んでいて、おもしろいまちに魅力を感じます。そんなまちにしていきたい。

JCCの宣伝を。

■ JCCは、自分の幹が太くなる組織だと思っています。活動していると、想像できない自分に会えます。

■ 会った人の数だけ成長できる組織です。

■ 他業種の方や年齢の異なる方と一緒にになれるのが魅力的です。

新体制がスタート



副議長 川島 秀夫



議長 尾形 幸召

議長就任あいさつ

このたび議長選挙で議員各位の温かいご配慮のもと、指名推選で当選という栄誉をいただきました。身に余る光栄と感激をいたしているところです。これからも先輩議員のご指導と同僚議員のご協力をいただきながら、中立公平を旨として一生懸命重責を全うする所存です。上野原市では、人口減少は歯止めがきかず、将来の存在さえ危ぶまれる状況です。この状況を打開するためには、市民の知恵を集約し、市民が結集していく必要があります。議会は市民の声に耳を傾け、その先頭に立たなければならぬと考えています。このような時期に議長の職を努める責任の重さを痛感しています。

本市も上野原駅南口周辺整備事業や談合坂スマートインターチェンジの開設準備など、山梨県の東の玄関口としてその表情が大きく変わろうとしています。人口減少という時代を迎えながらも、これらの大きな事業を契機として、市民の皆様の利便性の向上はもとより、首都圏から人を呼び込み地域の活性化を図っていかねばならないと考えています。どうかこれからも、市民の皆様方には変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。

議席番号の紹介

- | | |
|------------|-----------|
| 1 番 白鳥純雄 | 2 番 遠藤美智子 |
| 3 番 川田好博 | 4 番 久嶋成美 |
| 5 番 東山洋昭 | 6 番 小俣 修 |
| 7 番 川島秀夫 | 8 番 杉本公文 |
| 9 番 田中英明 | 10 番 山口好昭 |
| 11 番 長田喜巳夫 | 12 番 杉本友栄 |
| 13 番 尾形幸召 | 14 番 鷹取偉一 |
| 15 番 岡部幸喜 | 16 番 尾形重寅 |

はじめまして 白鳥純雄 です。

多くの皆様方からご支持を頂き、当選させていただきました。先輩議員や市当局の皆様のご指導を頂きながら日々精進し、誰もが幸せに暮らせるまちづくりに向け、皆様の負託に応えられるよう頑張っております。どうぞよろしくお願い致します。



平成 29 年 2 月 19 日執行
市議会議員補欠選挙当選

二元代表制のもとで 行政をチェック！！

市議会の



委員長 副委員長

議会運営委員会

山口好昭 杉本友栄 田中英明
鷹取偉一 尾形重寅 岡部幸喜



委員長 副委員長

総務産業常任委員会

白鳥純雄 杉本公文 杉本友栄 川島秀夫
岡部幸喜 田中英明 鷹取偉一 尾形重寅



委員長 副委員長

議会だより編集常任委員会

遠藤美智子 白鳥純雄 久嶋成美
川島秀夫 東山洋昭 川田好博



委員長 副委員長

文教厚生常任委員会

東山洋昭 遠藤美智子 久嶋成美 川田好博
尾形幸召 長田喜巳夫 小俣 修 山口好昭

消防委員会委員
小俣修・田中英明

市営住宅入居者選考委員会委員
田中英明・長田喜巳夫

国民健康保険運営協議会委員
長田喜巳夫・山口好昭

東山洋昭

地域公共交通活性化協議会委員
長田喜巳夫

東部地域広域水道企業団議会議員
鷹取偉一

山梨県東部広域連合議会議員
田中英明

今定例会で決まった委員



監査委員に 杉本友栄議員

議会選出の監査委員に杉本友栄議員が選任され、同意しました。

3月定例会で決まった主なこと

平成29年第1回定例会は、2月23日(木)から3月15日(水)までの21日間の会期で開催されました。

審議された議案	
市長提出議案	53件
請願	1件
選挙	5件

※議案名・議決結果等は10ページをご覧ください。

議案第2号 上野原市まちづくり基本条例制定について

条例制定

上野原市まちづくり基本条例を制定(施行日4月1日)

まちづくりの基本原則や活動の主体となる市民・市議会・市の責務・市政運営のあり方など、まちづくりに取り組む際の基本的なルールを定めたものです。市民参画による協働のまちづくりを進め、将来にわたり活力あるまちを創り上げていくことの必要性が述べられています。



議案第12号 平成28年度一般会計補正予算(第3号)

補正予算

補正総額は

△3億4549万4000円

事業費の金額の確定による予算の増減が主なものです。その他の理由によるものの中で、主なものは次のとおりです。

ふるさと納税事業費

433万2千円

寄付額が増えて返戻品、事務手数料などが増額しました。

第3子以降保育料無料化事業

△821万9千円

保育料の第3子以降の減免をしました。(後半は、保育料を直接減免したので、歳出減は半年分の額です。)

農業地域ブランド構築事業

4134万7千円

農産物加工施設整備等国の第2次補正予算関連で増額しました。

上野原駅周辺整備事業費

2268万円

山留め工事、受電設備工事等の追加がありました。

条例改正

来年度（30年度）固定資産税
納期前全納報奨制度廃止へ



この制度は、税収の早期確保を目的として創設されましたが、市県民税においては当初の目的が達成されたというところで既に廃止されており、固定資産税においても同様の理由で廃止するものです。
1年間の周知期間をとり、平成30年4月1日に施行されます。

人事・選挙

各種委員会委員の選任・任命の
同意、選挙の結果

【順不同】

秋山財産区管理委員会委員（同意）

- | | |
|--------|--------|
| 原田 敏夫氏 | 佐藤 秀明氏 |
| 安留 三郎氏 | 原田 知明氏 |
| 井上 清榮氏 | 加藤 重義氏 |
| 原田 栄造氏 | |

教育委員会委員（同意）

- | |
|---------------|
| 富田 佳子氏（上野原地区） |
| 白倉 亮子氏（甲東地区） |
| 土屋すみじ氏（上野原地区） |

西柵ノ入外十一恩賜林保護

財産区管理委員会委員（同意）

- | | |
|--------|--------|
| 佐藤 正治氏 | 杉本 喜重氏 |
| 天野 司久氏 | 佐藤 勲 氏 |
| 古瀬村智充氏 | 原田 忠義氏 |
| 多賀井左敬氏 | |

選挙管理委員会委員（当選）

- | |
|---------------|
| 村松 滝夫氏（上野原地区） |
| 尾形 廣行氏（甲東地区） |
| 上條 泰治氏（大目地区） |
| 岡本 経雄氏（大鶴地区） |

請願

巖・千足地区の豪雪や地震等
大災害時の迂回路開設を

請願第1号 千足地区生活道路・林道等に関する請願書



豪雪や地震等災害発生時、急峻な山深い千足集落は完全に孤立化します。袋小路状態解消のため、千足地区区長及び巖地区区長会会長から川合方面迂回路開設の強い要望が出され、総務産業常任委員会で慎重に審議した結果、採択となりました。近々中に現地調査を実施する予定です。

固定資産評価審査委員会

委員（同意）

- | |
|---------------|
| 守屋 忠文氏（上野原地区） |
| 梶原 正明氏（大目地区） |
| 須藤 君夫氏（秋山地区） |

選挙管理委員会委員補充員

（当選）

【補充の順】

- | |
|--------------|
| 小俣 季廣氏（秋山地区） |
| 市村 行弘氏（桐原地区） |
| 宇津木富茂氏（西原地区） |
| 佐藤 肇 氏（島田地区） |

新年度予算

平成29年度は 骨格予算で編成※

新年度予算は、議長を除く議員全員による予算特別委員会を設置し、延べ3日間にわたり審査を行いました。ここでは、委員会で行われた主な質疑を要約して掲載します。

平成29年度の予算規模

一般会計

109億141万8,000円
(前年度比 25億3,534万円減)

特別会計(16会計)

77億6,963万7,000円
(前年度比 8,181万8,000円減)

※ 骨格予算ってな～に？

首長選挙などを控えた自治体が、最低限必要な予算を盛り込んで編成する予算のことです。選挙後の補正予算で、政策を反映させた経費を計上することになります。



副委員長



委員長

ふるさと納税

Q 来年度寄附見込額が800万円、その中の返礼品経費が約486万円となっているが、事業の妥当性は。

A 過剰なものではなく、市をアピールする返礼品を取り組んでいます。総務省からの要請もあり、返礼品経費の妥当性については今後検討していきます。

地方創生

Q 市民活動支援事業補助金に180万円が計上されているが、どのような事業なのか。

A 限度額30万円で6団体を予定しています。不特定多数を対象にした公益的な活動に補助をしますが、具体的な制度設計はこれから行います。

防犯灯LED

Q 28年度から5年間の防犯灯LED化の補助制度ができ、来年度は800万円が予算化されているが、完了の見通しは。

A 約3000灯の防犯灯のうち、本年度で2593灯の補助をしました。残り約400灯で、1灯当たり2万円の補助が出ています。すでに区独自にLED化したものもあるので、早期完了が見込めます。

水道事業

Q 東部地域広域水道企業団費の高料金対策に要する経費に、1億2590万円が計上されている。高料金になった一因には県の水道計画があると思うが、県支出金の負担を多くするよう働きかけをすべきでは。

A 今後も企業団とともに県に要望していきますが、なかなか厳しいというのが現状です。

時間貸し駐車場

Q 上野原駅南口の時間貸し駐車場は、継続してほしいという要望があるがいかか。

A 工事の進捗状況で閉鎖をします。開発業者の整備計画の中で、どの位の面積が取れるのか未定ですが、経営してみたいという方はいます。

高齢者・介護

Q 25万円計上の助け合いボランティアポイント交付金の制度とは。

A 65歳以上の高齢者が、介護事業所等でボランティア活動をするとポイントを交付し、自身の介護保険利用料などに利用できるものです。

Q 一般介護予防事業とはどのような事業か。

A いきいき百歳体操や、秋山温泉で行われている介護予防事業などで、高齢者が社会参加を通じて運動を積極的にを行い、介護予防を図ることを目的としています。

Q 高齢者虐待支援事業に60万円計上されているが、どのような事業か。

A 在宅で高齢者が虐待を疑われる通報があれば訪問し、緊急保護が必要な場合には、介護施設に1ヶ月程度一時的に宿泊させて保護する制度です。

Q 駅のバリアフリー化の予算が計上されていないが。

A 現在も継続中の予算があり、調査を進めています。今回の予算は骨格予算であり、国と調整しながら必要に応じ、補正予算で対応します。

消防団

Q 消防団員の報酬が低いため、監査委員からも増やすよう指摘があったが。

A 現在、団員クラスの報酬は年6000円です。報酬を含め、待遇改善を行うためには財政的な問題もあります。部や班の統合などを含めて総合的に検討します。



ごみの持ち込み

Q クリーンセンターに、県外・市外からごみが持ち込まれていると聞か。

A 原則、県外・市外からの持ち込みはお断りしています。県外ナンバーの場合は免許証等で確認しており、今後とも十分に注意を払って対応していきます。

就学援助

Q 要保護等児童・生徒の就学援助について、入学時の補助は増額されている。基準の緩和に伴う予算の増額が計上されていないが。

A 基準の緩和については決定が遅れ、当初予算には間に合いませんでしたが、補正予算で対応します。

観光協会

Q 観光協会を自立した体制にしたいが。

A 市・地域・企業で連携し、地域主体の観光振興を図り、交流人口の拡大、まちおこし、地域づくりが必要と考えています。そのため組織づくりを行い、自立に向けて検討します。

文化財

Q 市内遺跡発掘調査費に印刷製本費等が計上されているが、調査の成果を見るには。

A 関係する所に調査資料を送付するとともに、市立図書館には特設した郷土資料の棚があり、閲覧できるようにしています。

超過勤務の管理

Q 職員の時間外労働はどのように処理されているか。

A 申請者が事前に時間外勤務命令簿に記入し、所属長が押印をして認めるようになっています。



一般会計・国民健康保険特別会計・介護保険特別会計予算は、異議があり、採決を行った結果、賛成多数で可決すべきものと決定しました。その他15議案については、異議なく全会一致で可決すべきものと決定しました。

平成29年第1回定例会議決結果等一覧表

◆賛否のあった議案

(◎賛成討論者 ●反対討論者 ○賛成 ●反対)

議案番号	案件名	付託委員会	白鳥純雄	遠藤美智子	川田好博	久嶋成美	東山洋昭	小俣修	川島秀夫	杉本公文	田中英明	山口好昭	長田喜巳夫	杉本友栄	尾形幸召	鷹取偉一	岡部幸喜	尾形重寅	審議結果
2	まちづくり基本条例制定について		○	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	◎	○	—	○	○	○	原案可決
5	市長、副市長及び教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例制定について	総務産業	○	○	◎	●	○	○	○	◎	○	○	○	◎	—	○	○	○	
7	市税条例の一部を改正する条例制定について		○	○	◎	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	
10	介護保険条例の一部を改正する条例制定について	文教厚生	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	
12	平成28年度一般会計補正予算(第3号)	—	○	○	◎	●	○	○	○	●	○	○	○	○	—	○	○	○	
23	平成29年度一般会計予算		○	○	◎	●	○	○	○	●	○	○	◎	○	—	○	○	○	
24	平成29年度国民健康保険特別会計予算		○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	
25	平成29年度後期高齢者医療特別会計予算	予算特別	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	
26	平成29年度介護保険特別会計予算		○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	

◆全会一致の議案

番号	付託	案件名	結果	番号	付託	案件名	結果	
1		旅費等の特例に関する条例制定について	原案可決	35		平成29年度上野原財産区特別会計予算	原案可決	
3	総務産業	個人情報保護条例及び行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例制定について		36		平成29年度檜尾根外十二恩賜林保護財産区特別会計予算		
4		職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定について		37	予算特別	平成29年度小金沢土室山恩賜県有財産保護組合西原分収益事業特別会計予算		
6	—	職員給与条例の一部を改正する条例制定について		38		平成29年度秋山財産区特別会計予算		
8	総務産業	市税条例等の一部を改正する条例制定について		39		平成29年度西棚ノ入外十一恩賜林保護財産区特別会計予算		
9	文教厚生	ひとり親家庭医療費助成に関する条例の一部を改正する条例制定について		40		平成29年度病院事業会計予算		
11		包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について		41		小伏辺地に係る公共的施設の総合的な整備に関する財政上の計画の変更について		
13		平成28年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)		42		秋山財産区管理委員会委員の選任の同意について		同意
14		平成28年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)		43		西棚ノ入外十一恩賜林保護財産区管理委員会委員の選任の同意について		同意
15		平成28年度介護保険特別会計補正予算(第3号)	44		市長、副市長及び教育長の給与の特例に関する条例制定について	原案可決		
16		平成28年度介護サービス事業特別会計補正予算(第2号)	45		上野原駅南口駅前広場整備工事請負契約締結について			
17	—	平成28年度公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	46	—	上野原駅南口昇降施設棟外建設工事(継続費)請負変更契約締結について	採択		
18		平成28年度簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)	47		監査委員の選任の同意について			
19		平成28年度大目財産区特別会計補正予算(第3号)	48		固定資産評価審査委員会委員の選任の同意について	同意		
20		平成28年度島田財産区特別会計補正予算(第3号)	49		固定資産評価審査委員会委員の選任の同意について			
21		平成28年度上野原財産区特別会計補正予算(第2号)	50		固定資産評価審査委員会委員の選任の同意について			
22		平成28年度病院事業会計補正予算(第1号)	51		教育委員会委員の任命の同意について			
27		平成29年度介護サービス事業特別会計予算	52		教育委員会委員の任命の同意について			
28		平成29年度公共下水道事業特別会計予算	53		教育委員会委員の任命の同意について	当選		
29		平成29年度簡易水道事業特別会計予算	請願1	総務産業	千足地区生活道路・林道等に関する請願書			
30	予算特別	平成29年度教育奨励資金特別会計予算	選挙第1号		議長の選挙			
31		平成29年度大目財産区特別会計予算	選挙第2号		副議長の選挙			
32		平成29年度甲東財産区特別会計予算	選挙第3号		山梨県東部広域連合議会議員の補欠選挙			
33		平成29年度巖財産区特別会計予算	選挙第4号		東部地域広域水道企業団議会議員の補欠選挙について			
34		平成29年度島田財産区特別会計予算	選挙第5号		選挙管理委員会委員及び補充員選挙について			

※ 正式な議案名から(上野原市)を省略しているものもあります。

都留市立病院と富士・東部小児初期救急医療センターを視察

産科・小児救急は切実な課題



都留市立病院の視察

当委員会では、閉会中の調査として、1月16日、富士・東部地域における小児初期救急の現状及び産科設置の進捗状況について、視察調査を行いました。

都留市立病院

30年度分娩再開

平成30年度から分娩が再開されることになった都留市立病院の産婦人科は、医師の不足から20年3月に休止していました。が、県の富士・東部地域医療構想の中で、実現に向けた取り組みを継続してきました。

産科では3名の常勤医師と、およそ10名の助産師が必要のほか、看護師も緊急の手術に対応するため増員が必要とのことでした。分娩件数の目標は、年間300件程度を見込んでいます。

院内保育所が有効

病院の特徴として、院内保育所があります。医療スタッフが安心して勤務できる職場環境の整備が、離職者・看護師確保対策として有効に働いています。看護師等医療スタッフを確保し、離職者対策として当市にも取り入れるべき、喫緊の検討課題と考えます。

富士・東部小児初期救急医療センター

小児初期救急医療センターでは、毎夜間、休日、土曜日午後における小児の救急患者を対象として診療を行い、利用状況は、27年度で8769人。うち当市からは年間309人が利用しています。主な疾病は圧倒的に多いのは発熱の患者とのことです。

コンビニ受診が減少

開設当時の受診件数を100%とすると、27年度の受診件数は80%に減少していました。その要因は、とりあえず見てもらおうというコンビニ受診の減少や、軽症の場合には様子を見たり、電話相談によるアドバイスによって親御さんに安心感を与えられることがあるのではないかとのことでした。

スタッフの確保と財源

視察を終え、産科及び小児科における医療スタッフの確保と同時に財源の捻出は、当市のような小さな自治体には、非常に難しい問題と感じました。その中で小児医療については、小児初期救急医療センターへ当市から年間300人以上が通院しているという現実があります。距離的、時間的に考えれば、東京医療圏などにその数倍以上が通院していることは、十分考えられます。

出来ることから対応を

今後は、それらのデータを関係部署・機関に協力のもとに調査・分析することが必要です。上野原市立病院での小児医療の将来像を含め、広く市民から意見を伺い、未来の当市の子育て支援の充実を図るため、出来る部分から対応していく必要があることを当局に強く要望しました。

市長提出の7議案と請願1件を審査

まちづくり基本条例 情報共有は当然必要

2月23日の本会議において付託された案件について、委員会を開催し、慎重に審査を行いました。

7議案の審査結果

議案第2号「上野原市まちづくり基本条例制定について」及び議案第5号「上野原市長、副市長及び教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例制定について」は、異議がありましたので起立採決した結果、賛成多数で原案どおり可決すべきものと決定しました。その他の5議案については、全会一致で、原案どおり可決すべきものと決定しました。

請願の審査結果

請願第1号については、異議なく全会一致で、採択すべきものと決定しました。

主な質疑

議案第2号
上野原市まちづくり
基本条例制定

まちづくり基本条例は、まちづくりの基本原則を定めるとともに、市民の参画と協働による自治を推進することにより、将来にわたり明るく豊かで活力に満ち、健康で安心して暮らせる市をめざしているとの説明がありました。

主な質疑

請願第1号
千足地区生活道路・林道
等に関する請願書

過去にも請願や陳情等が出てくると思うが、そういう経過の

上で、情報の共有はなくてはならないと考えています。

なかで当局はどう考えるか。

A 市としてもそのまま放置しておくというような考え方はなく、将来的により良い方法で、コスト的にもそんなにかからない方法を模索しているところです。前向きに検討していきたいと思っています。

A

条例に明記はありませんが、倫理規定、法令順守は当然それに従い進めていくということとで考えています。この条例の中ではまちづくりに関する情報の共有を規定しています。市民の参画、協働を推進する

Q

倫理規定や情報公開についてどのように考えているか。



接続が要望されている富士東部林道(北線)

付託された議案名は、10ページの議決結果等一覧表をご参照ください。

付託された議案名は、10ページの議決結果等一覧表をご参照ください。

文教厚生
常任委員会
平成29年3月1日

市長提出の3議案を審査

介護保険料の抑制 予防事業の推進に期待

2月27日の本会議において付託された案件について、委員会を開催し、慎重に審査を行いました。

3議案の審査結果

議案第10号「上野原市介護保険条例の一部を改正する条例制定について」は、異議がありましたので、採決した結果、賛成多数で原案どおり可決すべきものと決しました。

議案第9号及び議案第11号については、いずれも全会一致で、原案どおり可決すべきものと決定しました。

主な質疑

議案第10号
介護保険料条例の一部
を改正する条例制定

消費税10%への引き上げが、平成31年10月に延期されたことを受け、現行の第1段階の方への第1号保険料軽減が継続となったため、改正を行うものです。

Q 年収は上がらないのに介護保険料は上がってしまう。法定の保険料より下げている自治体があるが、下げることができるときのか。

A 現状の計画期間中での対応は厳しいですが、次期（7期）の計画で保険料を定めるときに反映ができればと考えています。

Q 介護保険料の値上げを抑える方策は。

A 国保と連携し、検診や介護予防事業に取り組むことで、早期発見・早期治療につながり、医療費が下がれば介護へも影響が出てくると考えますので、今後も継続して取り組みます。介護予防についても、今年度

から県の指定を受けた「いきいき百歳体操」を取り入れ、地域の中でも介護予防事業を進めていこうと考えています。



いきいき百歳体操

一般質問

質問席を設置



質問席は、議員席前方中央部に設置しました。
 これまで一般質問は議員の自席で行っていましたが、市の当局側により近い質問席で行うことにより、議会の活性化が期待されます。

地方創生について （上野原への人の流れをつくる方向）



長田喜巳夫

質問

上野原駅南口整備事業は3月2日入札が行われていきます。この工事の概要は。

答弁

駅前広場全体の面積は4000㎡です。工事の概要は、広場外側の歩道整備、ロータリー部分の舗装工、駐輪場の整備、市道と広場の階段工事、道路照明工事、植栽工事等です。

質問

情報発信力の強化について総合戦略では、3つの方向を明らかにしているが取り組み状況は。

答弁

上野原市PR事業では、ホームページを更新し、またSNSで発信できるよう進めています。フィルムコミッション強化事業ではCMやテレビなどの撮影地をホームページで紹介、またふるさと納税では、インターネットによる納税とクレジット決済を導入しています。

質問

地域資源の環境整備、賑わいの創出について総合戦略



答弁

では5つの方向を明らかにしている。特に桂川水辺の公園整備は早期に取り組むべきだが。

質問

日本三大桜、身延山久遠寺のしだれ桜などを植栽、与謝野晶子の歌碑4基などを設置し、上野原水辺の風景として紹介しています。今後は日本五大桜を植栽する予定です。

答弁

移住希望者には田舎暮らしと農業をやりたい人が多く、現在有機農業塾に首都圏から9名が参加しています。今後も交流人口の増を目指し取り組んでいきます。

交流人口増加策（農業体験塾事業等）への取り組みは。

子育て支援について



川田好博

質問 要保護、準要保護の就学援助の人数と率はいくらですか。

答弁 要保護で3名、0・2%、準要保護で128名、8・4%です。

質問 全国の平均は16%、県でも10%程度です。12月に開かれた教育委員会で就学援助について審議された内容を教えてください。

答弁 収入の証明で、源泉徴収票あるいは確定申告の写しでも可能にして負担を軽減しました。

質問 入学時の準備金の支給が7月でしたが、どのようになつたでしょうか。

答弁 支給を3月にできるようにしました。

質問 準要保護の所得の限度額が生活保護基準の1・1倍でしたが、どのようになつたでしょうか。

答弁 1・3倍としました。保育所の昼寝用の布団を持ち帰りに苦労しているとい



う話を聞きます。改善できないでしょうか。

答弁 費用対効果も検証する中で、保護者の負担軽減について前向きに検討しています。

質問 保育所に看護職員の配置はできないでしょうか。

答弁 上野原こども園は病後児保育を実施するので、看護師あるいは保健師の配置について検討しています。

質問 保育所の年齢別空き定員をホームページに載せるなど積極的に情報発信する必要はないでしょうか。

答弁 当市の子育て支援につながる情報が、移住・定住へとつながるよう、積極的に検討していきたいと考えています。

市道及び市有地の管理について



東山洋昭

質問 市道及び市有地内に違法駐車する車両の対策は。

答弁 違法駐車する車両についての情報が寄せられた場合、その場所が駐車禁止である旨の注意書を当該車両へ提示し、車両の移動等をお願いしています。また担当による定期的なパトロール等で把握をし、道路の状況と合わせて車両の調査をしています。特に悪質なケースについては、交通管理者とも連携をとっています。

質問 通行障害になっている民有地の植栽の現状と対策は。

答弁 根株が民有地にある場合、たとえ枝葉が民有地から道路の上にはみ出していても、法令上、市が勝手に切ることはできません。原因者負担の観点から、所有者を調査し、はみ出た部分の伐採や手入れをお願いしています。しかし、当事者が不在者や高齢者であった場

意見 この問題は、ほとんど全ての部署に関わってきます。市民の安全・安心を最優先に考えた時に、組織を超えた問題の共通認識・意識が必要ですが。

他に、市長の基本姿勢と政策について等質問しました。

合、また、手入れの費用の負担ができないなど改善されるめどが立たないこともあります。これらの場合、市民や通行車両の安全を確保するため、やむを得ず市が肩がわりし、樹木の手入れをしなければならぬケースも出ております。



県道四日市場上野原線の狹隘部拡幅について



小俣 修

質問 田野入の橋梁工事はいつ頃を予定しているか。

現在神奈川県境へと向かう

答弁 現在神奈川県境へと向かう

県道で延長71mの道路改良工事を施工中で、28年度完成予定と聞いていますが、事業の完了は、地元のご協力をいただきながら本年中の供用を目指し、整備を進めていく予定と聞いています。なお、この事業については、用地の取得は完了していますが、沿線関係者との調整等ていくつかの問題が残されていると聞いております。市としても積極的に事業に協力する中で、1日も早い供用開始を目指しています。

質問 クレイン農協島田支店付

近より島田自動車工業(株)付近までの県道狹隘部の拡幅計画はどつなっているのか。

答弁

島田出張所付近の拡幅については、県では26年度から



測量、設計を進めており、27年度には沿線の方を対象に、道路の中心線及び標準断面の検討結果について説明会が開催されたと聞いています。なお、この道路拡幅事業を進めるためには、沿線の方全員の同意が必要となりますので、その同意が得られた中で設計を行っていく予定と聞いています。残念ながら一部の土地所有者の協力が得られない状況から、現在事業は進んでいないようですが、重要な路線であり全ての関係者の皆様と共に取り組んでいきたいと考えています。

人々が集う魅力あるまちづくりについて



山口好昭

質問 プロジェクト実現と地方債

残高、財政運営について。

答弁 現在進行中の上野原駅周辺

整備事業や(仮称)総合福祉センター事業、中央自動車道スマートインターチェンジ関連事業、また、これまで行ってきた新消防庁舎建設や上野原こども園整備、行政防災無線デジタル化事業等々の大型プロジェクトについては、現在、国庫補助金に加え合併特例債や緊急防災・減災事業債等の市にとって有利の地方債を財源に進めてきました。これら事業については、現在抱えております少子高齢化や人口減少問題にも対応するため、市の防災環境や福祉環境の整備、駅前を始めとした基盤整備を図り、当市の地方創生に寄与するよう進めてきたものです。27年度一般会計の地方債残高は、約142億300万円となります。

意見

のうち82・5%の約117億2000万円は、後年度元利償還金を支払う際に地方交付税で国から市に補填される予定となっており、差し引くと市の負担は実質24億7000万円ほど、全体の約17・5%の負担で済む予定となっております。江口市政2期8年間で数々の大型の事業をいくつもやりました。国庫補助金や有利な交付金を使うことによって、実質公債比率等は前年より良くなっている実態が明らかになったと思います。



農業における地域ブランド構築事業について



久嶋成美

質問 この事業は厚労省の有利な補助金を使って始めた事業と認識しているが、何年も前から市内でゆうきの輪合同会社がキヌアを研究し栽培し、この地域のブランド化を目指して昼夜努力を重ねている。そのゆうきの輪との連携について伺う。

この事業は厚労省の有利な補助金を使って始めた事業と認識しているが、何年も前から市内でゆうきの輪合同会社がキヌアを研究し栽培し、この地域のブランド化を目指して昼夜努力を重ねている。そのゆうきの輪との連携について伺う。

答弁

なぜ一緒に使えないのか。国の補助金をほぼ100%使い加工施設の初期投資ができ、また収穫量が増えた際に対応できるように用意したいという事です。

意見

国の有利な補助金についても新しい施設を作り新しい機械、同じ機械を買っても無駄になるような気がします。今農業を営んでいる方々に対し、いかに農業を広げていくかを考える事が行政としてあるべき姿ではないかと思えます。

答弁

ゆうきの輪と当市では、経済課、農業委員会、地域おこし協力隊が連携し農地の集積を図っています。また、地域雇用創造協議会の構成員の一員でもあります。キヌアの栽培につきましては基本的に違うところは輪作性と連作性の違いで、上野原市でキヌアを栽培するという目標は一緒です。

意見

同じ物を作るにあたって、キヌア加工に必要な機械を買おうとしている、また新たに加工施設も整備しようとしているが、ゆうきの輪も同じ機械を持っている、



他に、情報通信基盤整備事業、手話言語条例について質問しました。

新上野原保育所（こども園）について



杉本公文

質問 園内の構内通路を特定の個人に対し、通行する権利を認める事は出来ないとする法律、及び市の条例があるが、市が通行できるとする理由を伺います。

園内の構内通路を特定の個人に対し、通行する権利を認める事は出来ないとする法律、及び市の条例があるが、市が通行できるとする理由を伺います。

質問

答弁

答弁

通路の使用目的は、送迎、駐車場への動線、緊急及び維持管理車両の進入路で、この用途または目的を妨げない限度において、生活の用に供するために使用を認めたものです。また、議員が申します私権の設定というものは存在しません。

設定ではないと言うのは丸っきりの外れなことです。門扉を設置するなど、園児保護のため園の敷地全体を許可なき者の進入を禁止すべきだが、安全は現状の対策で万全か伺います。

不審者等を発見した場合はその場で通報できる緊急通報システムや、機械警備を活用して、事故・事件を解決する仕組みを構築している状況です。

意見

地方自治法第282条4第1項では、第4項までに定めるものを除いて私権を設定できないとされ、市の理由は第4項までの中に含まれていない。また、江口市長と前市長との道路使用に関する覚書、第1条では、その使用権をほかに譲渡もしくは転貸しないと明記されている。それでも権利の

他に、市長の政治姿勢と公約、情報通信基盤整備事業一般競争入札について質問しました。

胃がん予防にピロリ菌検査の導入を



遠藤美智子

質問

各種がん検診の受診率が平均50%前後と上がっている中、胃がん検診の受診率の目が低い。理由をどう考えるか。

答弁

集団検診の中で胃がん検診は28・75%と非常に低い状況です。バリウムが飲みにくい、検査後バリウムを早期に排出させるため下剤や水分を摂取すると、腹痛を伴うことなどが受診率の低い理由と考えます。また、検査当日の問診により、高血圧・便秘症・骨粗鬆症と診断される方は受診できないこともあり、特に女性の受診率が低くなっています。全国で胃がんに罹患する人は毎年13万人、胃がんが原因で亡くなる人は約5万人といわれている。また、胃がんに罹患する人の95%はピロリ菌に感染していると調査結果もある。

質問

しかし、「初期の段階で見

答弁

できれば完全に治る」と専門医師は言う。予防・早期発見のために、尚且つ、精神的負担を軽減できる検査方法として、リスク検診（血液検査）を導入してはどうか。

いろいろな検査方法がある中で、どのような方法が良いか検討するうえで、29年度より、一定の年齢の方を対象にピロリ菌検査の導入を検討しています。

他に、手話言語条例、新年度の子育て新規事業、利便性のよい住みやすいまちづくりの推進について質問しました。



平成29年の定例会予定(案)

6月定例会

月日	曜日	会議区分	内容
6月 8日	木	本会議	議案上程等
6月 9日	金	議案調査	
6月12日	月	委員会	総務産業
6月13日	火	議案調査	
6月14日	水	委員会	文教厚生
6月15日	木	議案調査	
6月16日	金	本会議	一般質問
6月19日	月	本会議	一般質問
6月20日	火	本会議	一般質問(予備)
6月21日	水	議案調査	
6月22日	木	本会議	議案審議等

9月定例会

月日	曜日	会議区分	内容
9月 5日	火	本会議	議案上程等
9月 6日	水	議案調査	
9月 7日	木	委員会	総務産業
9月 8日	金	議案調査	
9月11日	月	委員会	文教厚生
9月12日	火	議案調査	
9月13日	水	本会議	一般質問
9月14日	木	本会議	一般質問
9月15日	金	本会議	一般質問(予備)
9月19日	火	委員会	決算
9月20日	水	委員会	決算
9月21日	木	委員会	決算(総括)
9月22日	金	議案調査	
9月25日	月	議案調査	
9月26日	火	議案調査	
9月27日	水	本会議	議案審議等

12月定例会

月日	曜日	会議区分	内容
11月30日	木	本会議	議案上程等
12月 1日	金	議案調査	
12月 4日	月	委員会	総務産業
12月 5日	火	議案調査	
12月 6日	水	委員会	文教厚生
12月 7日	木	議案調査	
12月 8日	金	本会議	一般質問
12月11日	月	本会議	一般質問
12月12日	火	本会議	一般質問(予備)
12月13日	水	議案調査	
12月14日	木	本会議	議案審議等

※ 日程については、追加・変更になる場合があります。
正式には、各定例会の本会議（初日）に決定します。

一般質問傍聴

託児サービスをスタート

市議会では、子育て世代の方々も気軽に議会を傍聴できるよう託児サービスを開始しました。

是非、お子さんを連れて議会の傍聴へ!!

託児は、市のボランティア団体「愛育会」の方々にご協力をいただき、もみじホール3階の和室で行います。(議場と同じ階になります。)

お預かりできるお子さんは、満1歳以上～就学前のお子さんです。

託児を希望される場合は、あらかじめ予約が必要となりますので、傍聴希望日の一週間前までに議会事務局(62-3344)までご連絡ください。



一般質問の際に行われた託児

※託児が不安なお子さんは、議長の許可により議場に入ることもできますので、事前にご相談ください。



大神田寛子さん
藍子ちゃん
(2歳)

「議会」って市役所の3階で行われてているんだな～という当たり前のことさえも今回の傍聴で再確認することができました。市議会の存在も、傍聴可能であることも知ってはいましたが、自分とは遠いもののように勝手に思い込んでいました。議場に入った瞬間から上野原市のことはまさにここで話し合われている!!と妙に納得してしまいました。議会というものが急に身近なものに感じられた瞬間でもありました。そして同時に「私たちの市民の声や要望はどうしたらこの場にしっかりと届くのだろう…」ということも感じました。子育て世代の私たちの日頃の不安や悩みを知ってもらい、その改善を図ってもらうには、市民として何をしたら良いのか、傍聴の経験をしたからこそ抱くことができた思いであり、今後のわたし自身の課題のひとつとなったようにも感じました。

わずか1時間の傍聴でしたが、とても有意義な体験となりました。他の子育て世代の方々にも是非お勧めしたいと思います。

市議会の皆さんも、議会の傍聴ができることや託児ができることをPRしてほしいと思いました。

議会を

傍聴

しました



小見戸幸子さん
いとちゃん
(2歳)

はじめて議会を傍聴させて頂きました。

思っていたよりも参加しやすい雰囲気、議会を身近なものとして感じる事ができました。

これから先の議会も、より開かれた身近なものになるといいな…ということを考える時、子育て中のママ達は特に子どもが小さい場合は親と離れる事が難しいため議会を傍聴する人が限られると思います。娘は私と離れると泣いてしまうため、今回は託児はお願いせず議長さんに許可をいただき議場へ一緒に入らせてもらいましたが、託児制度も利用できるようなので、今後また利用させていただきたいです。

市民の声



市観光協会
市観光ボランティアガイド連絡協議会

会長 佐藤 満さん

観光を目玉にした「まちづくり」に向けて

「緑の山々や豊かな川や段丘があり自然がとても豊かで、気持ちが癒され、観光資源もたくさんあって、しかも首都圏に近いし、上野原って、こんなにいい所だとは思っていませんでした！また来ようと思います。」ハイキングや歩き旅などで、近年増えつつある首都圏から訪れる方々の多くが、私達ボランティアガイドにこう感想を語ってくれます。確かに、都会に比べ少し不便さも否めませんが、都会の人から観ると心癒され、健康的な魅力にあふれているのです。

住み慣れた郷土には、暮らしを見守ってきた自然、歩んできた歴史、先人たちの努力と偉業、受け継がれてきた伝統文化と郷土愛、そして新たな魅力的な取り組みなどの「宝」がたくさんあることを、私達の多くが気づいていないのではないのでしょうか。

市では、市民参画による協働のまちづくりを進めていますが、中でも観光によるまちづくりは大きな柱となります。住む人にも訪れる人にも魅力が感じられる活力あるまちの実現を目指して、観光の振興、資源の活用、情報の収集とPR、観光事業の充実に努めていきたいと思えます。

観光と旅行の仕事に長く携わり、国内外の各地の宝を見聞した経験を活かして、少しでも故郷に恩返しができればと願っています。

6

月定例会予定

議会の傍聴にお越しく下さい！

正式な日程は、6月8日（木）開催の
本会議で決定する予定です。

ご希望の方は、当日市役所
3階の議会事務局受付まで
お越しく下さい。

（予約は必要ありません）



日	月	火	水	木	金	土
6/4	5	6	7	8 本会議 (初日)	9 議案調査	10
11	12 総務産業 常任委員会	13 議案調査	14 文教厚生 常任委員会	15 議案調査	16 一般質問	17
18	19 一般質問	20 一般質問 (予備日)	21 議案調査	22 本会議 (最終日)	23	24

編集後記

大きめのランドセルを背負った、新小学1年生が登校を始めて1ヶ月が経ちました。元気で健やかに成長されることを願っています。

さて、議会だよりは前号から、より議会活動をご理解いただくために、分かり易く、そして読みたくなる紙面を目指し、発行しています。いかがでしょうか？

まだまだ不十分なところもあり、改善の途中ですが、委員一同目標達成のため日々努力を重ねています。今後とも多くの市民の皆様にご期待されるような紙面づくりを目指してまいりますので、宜しくお願いいたします。



議会だより編集常任委員会

- 委員長 東山 洋昭
- 副委員長 川田 好博
- 委員 川島 秀夫
- 委員 久嶋 成美
- 委員 遠藤美智子
- 委員 白鳥 純雄